

```
@startuml
autonumber
title 認証トークン取得
```

```
box データ受領者環境 #ffffff
    actor "データ受領者\n(ブラウザ)" AS データ受領者
    participant "受領者側\nWebApp" AS webapp
end box
```

```
box 産業用データ連携基盤外\n認証環境 #ffffff
    participant "認証サーバ" AS 認証サーバ
end box
```

```
データ受領者 -> webapp : 認証トークンの取得
activate データ受領者
activate webapp
```

```
webapp -> 認証サーバ : 認証トークン取得\n(資格情報(電子証明書),\n DATA-EXユーザID(受領者),\n パスワード)
activate 認証サーバ
認証サーバ -> 認証サーバ: 認証トークン発行
return 認証トークン
return (取得成功応答)
deactivate 認証サーバ
deactivate データ受領者
deactivate webapp
```

```
note right データ受領者
```

前提:

webAppは、受領者から取得したトークンをwebApp内に保持して再利用、

または受領者から都度取得する。

ターミナル等で直接トークンを取得している場合は、データ受領者がトークンを管理し、データ取得送信時に利用する(TLS相互認証時)

コネクタのサーバ証明書が信頼できない場合、

及び証明書に記載のID情報が信頼できない場合は、アクセスを拒否してエラーを返す。

データ取得の各パラメータはリクエストヘッダに含めて渡す。

```
end note
```

```
@enduml
```